

# APS-E, APS-I

## トップマウントモジュール、フランジマウントモジュール

標準 **在庫品** **R** **SHS** **SUS**

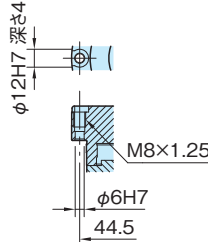
**IMAO**

タイプ	本体	口金
APS	高品質硬化スチール HRC50~60	高品質硬化スチール 防食処理
APS-SUS	ステンレススチール	HRC62

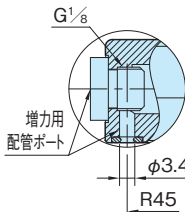


**APS100-EP**

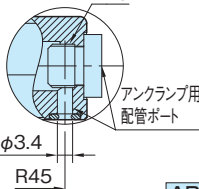
(トップマウントモジュール)



断面:C-C  
(プレミアムのみ)

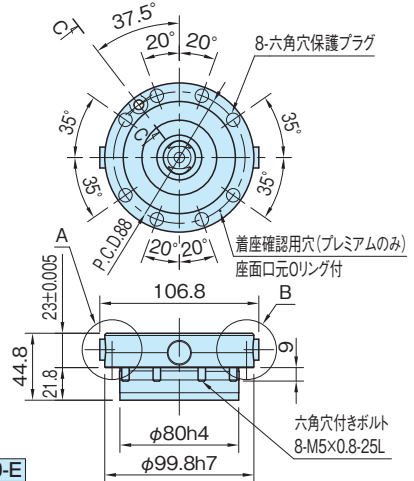


詳細:A



詳細:B

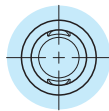
**APS100-E**  
(トップマウントモジュール)



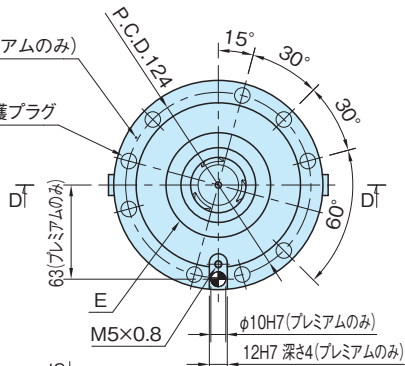
**APS140-EB**

(トップマウントモジュール)

着座確認用穴(プレミアムのみ)  
座面口元Oリング付

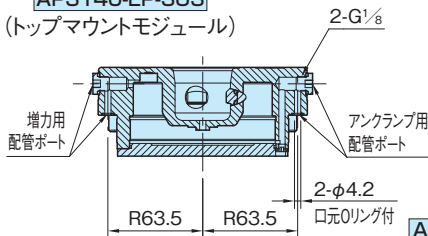


**APS140-EB**  
詳細:E



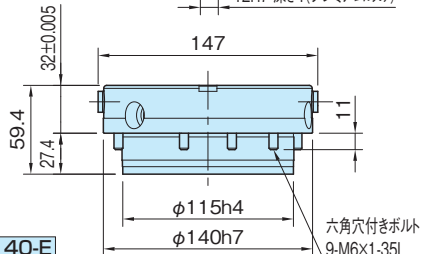
**APS140-EP-SUS**

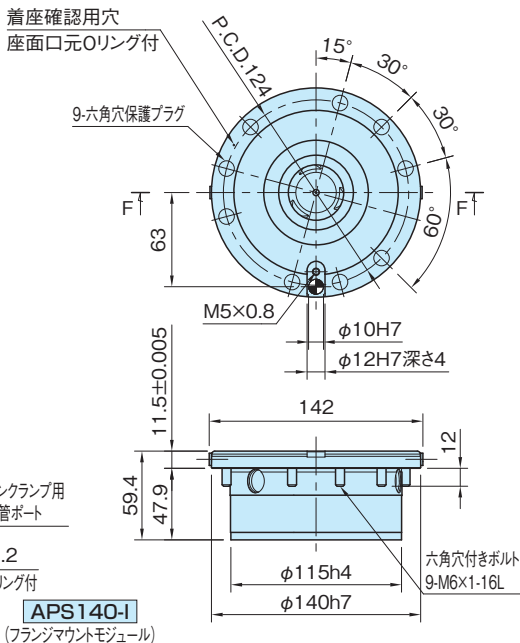
(トップマウントモジュール)



断面:D-D

**APS140-E**  
(トップマウントモジュール)





品番	マウントスタイル	グレード	クランプ力(kN)		口金(本)	使用圧注1)(MPa)	○=有、×=無			質量(kg)	価格
			通常時	増力時			エアロー注2)	単品使用時の位置決め注3)	着座確認用穴注4)		
APS100-EB	トップマウント	ベーシック	3.5	8	2	0.6	×	×	×	1.9	154,000
APS100-EP		プレミアム					○	○	○		
APS140-EB	トップマウント	ベーシック	6	11	2	0.6	×	×	×	4.5	187,000
APS140-E		プレミアムライト					○	×	×		
APS140-EP		プレミアム	8	18	3		○	○	○		
APS140-EP-SUS							○	○	○		
APS140-I	フランジマウント	プレミアム	8	18	3	0.6	○	○	○	4.5	198,000

注1) 使用圧は、次の2つの場合のエア圧です。

- ・増力時のクランプ力を得るために必要なエア圧
- ・アンクランプさせるのに必要なエア圧

注2) アンクランプ時のエア圧を利用して、クランプピン挿入穴に入ったゴミを吹き飛ばします。

注3) マウントモジュールを1個のみ使用して、サブプレートの位置決めを行う基準です。(P.1983参照)

注4) エアによる着座確認を行う場合のみ、ベースプレート内にガスケット配管を設けてください。なお、着座確認用スイッチ等はお客様にて別途ご用意ください。

## 特長

- ・本製品はスプリングクランプ仕様です。アンクランプ用ポートにエア圧を加えるとアンクランプしエア圧を開放するとスプリングでクランプします。スプリングクランプ後に増力ポートにエア圧を加えるとクランプ力を増力することができます。
- ・トップマウントモジュールは、ねじ配管または、ガスケット配管で使用していただけます。治具プレート、MCプレートへの取付けに最適です。
- ・フランジマウントモジュールは、ガスケット配管で使用していただく薄型仕様です。MC2面ブロック、4面ブロックへの取付けに最適です。

## 注意事項

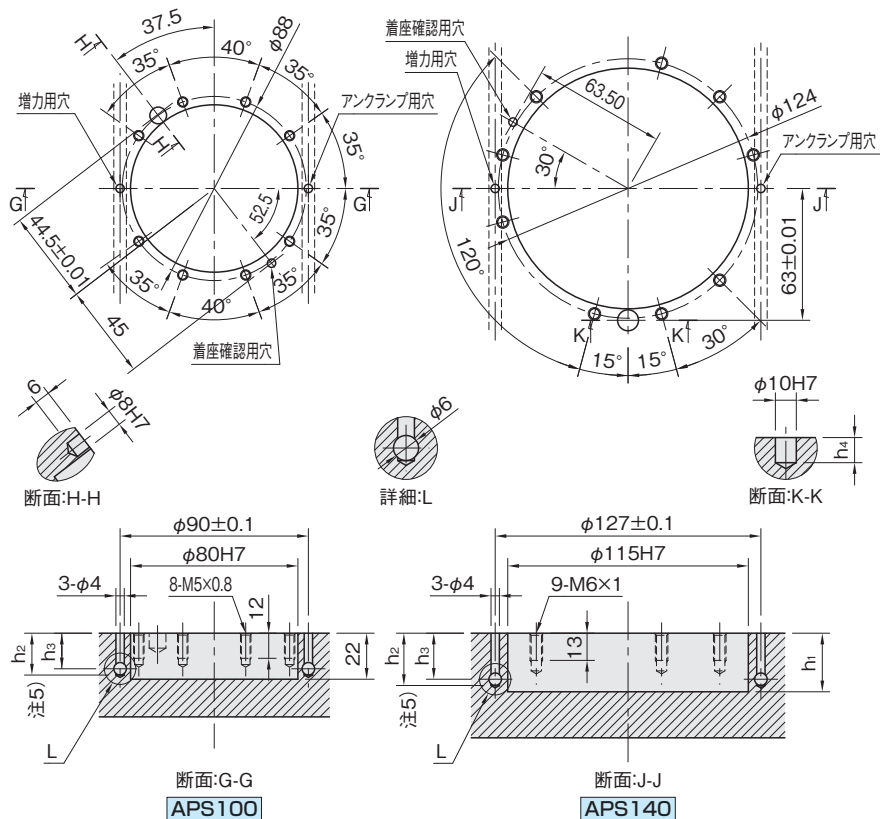
スプリングクランプ時は、増力用配管ポートは呼吸穴となりますので塞がないでください。

また、必要に応じてフィルターを取付けてください。



## 使用例・使用方法

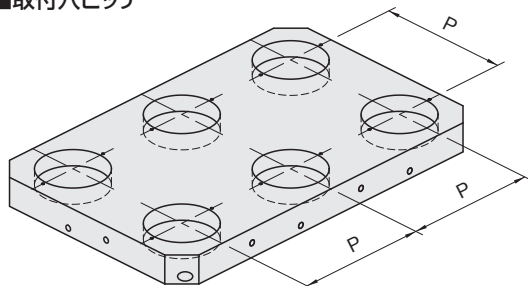
### ■取付穴寸法



注5)  $h_2$ および $h_3$ の詳細寸法は、「■ベースプレート内のガスケット配管」(次ページ)をご覧ください。

タイプ	$h_1$	$h_4$
APS140-E	28	12
APS140-I	48.7	17

### ■取付穴ピッチ



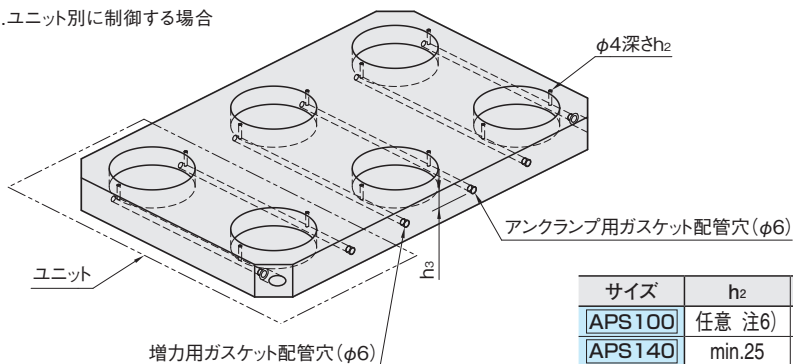
サイズ	ピッチP	許容差
APS100	300未満	±0.01以内
APS140	300以上	±0.02以内

## 使用例・使用方法

### ■ベースプレート内のガスケット配管

ベースプレート内には、増力用・アンクランプ用のガスケット配管穴、そして任意での着座確認用のガスケット配管穴を設け、それぞれφ4穴につなぐ必要があります。

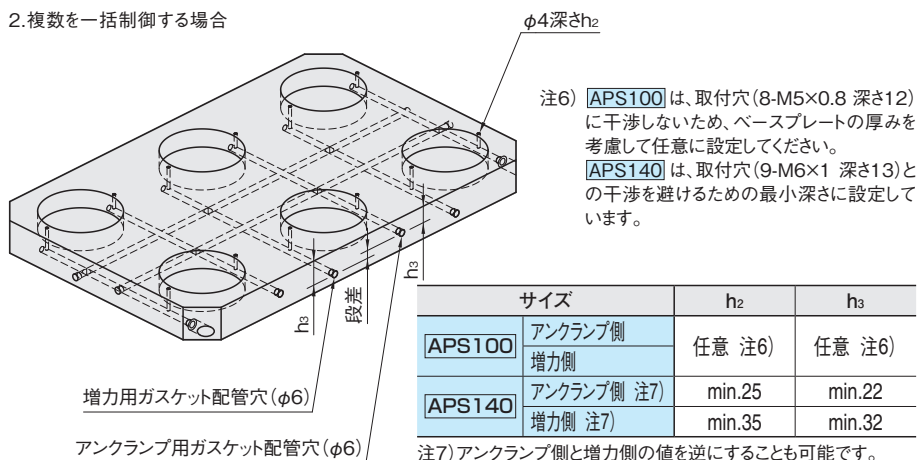
#### 1.ユニット別に制御する場合



サイズ	h <sub>2</sub>	h <sub>3</sub>
APS100	任意 注6)	任意 注6)
APS140	min.25	min.22

マウントモジュールをユニット別に操作する場合は、φ4穴の深さをh<sub>2</sub>にしてガスケット配管穴とつないでください。

#### 2.複数を一括制御する場合



サイズ		h <sub>2</sub>	h <sub>3</sub>
APS100	アンクランプ側	任意 注6)	任意 注6)
	増力側		
APS140	アンクランプ側 注7)	min.35	min.32
	増力側 注7)		

注7) アンクランプ側と増力側の値を逆にすることも可能です。

- ・複数のマウントユニットを一括制御してご使用される場合は、φ4穴の深さをh<sub>2</sub>にしてください。
- ・ベースプレート内のガスケット配管穴は、増力用とアンクランプ用が干渉しないように段差を付けてφ4穴とつないでください。
- ・増力用とアンクランプ用のエア供給口は、それぞれ任意の1ヶ所を使用し、その他はプラグキャップで塞いでください。なお、プラグキャップは別途お客様にてご用意ください。

### 関連製品ページ

- ・ [APS-M](#) クランプピン (P. 1980 参照)
- ・ [APS-KEY](#) キー (P. 1982 参照)
- ・ [APS-PC](#) プロテクションカバー (P. 1981 参照)
- ・ [APS-PIN](#) ピン (P. 1982 参照)